

長島ダム通信「月イチ長島ダム」 Vol.6

一般財団法人 日本ダム協会発行の「月刊ダム日本」9月号に「森と湖に親しむ旬間

2025 長島ダム」のタイトルでイベントの様子を寄稿させて頂きました。

長島ダムの職員様、川根本町観光交流課様、中部電力株式会社静岡水力センター様、大井川鐵道株式会社南アルプスあぷとライン様をはじめ参加された皆様のご協力の元、書かせて頂くことができました。



記事の最後にも書きましたが...長島ダムコーヒーのお仲間でもある Café うえまる様の店内の壁に大きな絵が飾られています。

平成 9 年に地元の中学生が共同製作された絵の中には建設中の長島ダムが描かれています。(中学校の体育館が取壊される際に譲り受けたものだそうです。)

絵の中にある長島ダムが完成後もキャンプ場やカヌー場は変わらず多くの方に利用されていますし、長島ダム周辺にはニホンカモシカや鹿、猿も遊びにきます。

全長 168km の大井川のど真ん中に造られた長島ダムは治水利水をはじめ流域の生活に密接したダムとして鎮座すると同時に奥大井湖上駅等、観光面にも貢献されています。

2025 年 9 月 15 日に放映された「帰れマンデー」大井川特集でも大井川鐵道に乗り車窓から見える長島ダムが映しだされていました。また奥大井湖上駅にある晴耕雨読様(長島ダムコーヒーのお仲間)も紹介されました。

2025 年 9 月 17 日 Rico



日本で唯一のアプト式列車の車窓より筆者が撮影。